

日本選手団大健闘、5冠を達成

団体男女・ダブルス男女・シングルス女子金メダル

第3回東アジア競技大会ソフトテニス競技 2001 OSAKA

平成13年5月20日～26日 大阪市マリテニスパーク北村

(写真はすべて(株)ベースボールマガジン社の提供による)



男子団体 優勝 日本
2位 韓国
3位 中華台北



女子団体 優勝 日本
2位 韓国
3位 中華台北



女子個人シングルス

優勝 水上志乃(日本)
2位 朴英姫(韓国)
3位 姜志暻(韓国)



男子個人ダブルス 優勝 中堀成生・高川経生(日本)
2位 簡安志・劉家倫(中華台北)
3位 黃晶煥・金熙洙(韓国)



女子個人ダブルス 優勝 水上志乃・八谷志帆(日本)
2位 韓智尹・姜志淑(韓国)
3位 許今玉・張美花(韓国)



大観望の日本選手団



水上志乃選手



中塚成生選手

男子 監督 神崎公宏
 コーチ 大橋元司
 トレーナー 川上晃司
 選手 中塚成生(広島・NTT西日本中国)
 高川経生(広島・NTT西日本中国)
 土師宗一(埼玉・川口市役所)
 小峯秋二(富山・高岡ビッグウェーブ)
 東 司(学連・天理大学)

女子 監督 大野美紗子
 コーチ 若板明彦
 トレーナー 梶山祥子
 選手 水上志乃(広島・NTT西日本中国)
 八谷志帆(広島・NTT西日本中国)
 辻 美和(兵庫・東芝姫路)
 河野加奈子(東京・ナガセケンコー)
 濱中洋美(学連・日本体育大学)



高川経生選手

笠井 達夫専務理事が就任



平成12年度評議員会での役員改選に伴い、平成12年12月16日に開催された新役員による理事会において新たに笠井専務理事が選出されました。

〈笠井専務理事のプロフィール〉

昭和29年1月18日生
昭和42年3月 青山学院大学卒
藤沢市役所勤務
現神奈川県ソフトテニス連盟理事長
昭和61年12月から日本連盟理事
平成3年から専務理事就任時まで
日本連盟職技委員長兼任

平成12年度収支決算報告

一般会計

(収入の部) (千円)	
1.分担金収入	130,455
(1)支部分担金	7,500
(2)会員登録料	92,645
(3)維持会費	30,310
2.事業収入	134,551
(1)大会参加費	15,000
(2)選手国際協力金	5,418
(3)出版物収入	11,252
(4)用具指定費	28,028
(5)公認審判認定料	48,112
(6)技術等級認定料	13,165
(7)機関誌関係費	13,485
3.補助金収入	1,560
(1)補助金	1,560
4.協賛金寄付金収入	4,550
(1)協賛金	4,350
(2)寄付金	200
5.雑収入	5,144
(1)預金利息	18
(2)広告料	2,910
(3)その他収入	1,215
6.繰越金収入	13,313
(1)募集会計	1,313
(2)その他	12,000
当期収入合計	289,574
前期繰越収支差額	5,561
収入合計	295,135

(支出の部) (千円)	
1.事業費	151,848
(1)指導要領等作成費	0
(2)地域グループ育成費	4,730
(3)大会開催地関係費	17,777
(4)地域大会補助費	5,810
(5)大会選手関係費	91
(6)大会役員関係費	3,239
(7)その他大会関係費	797
(8)会員損害保険料	15,301
(9)公認審判関係費	24,783
(10)技術等級関係費	8,623
(11)用具施設作成費	1,879
(12)機関誌関係費	13,470
(13)広報活動費	29,108
(14)表彰費	7,134
(15)国際関係費	19,100
2.管理費	60,679
(1)人件費	26,878
(2)会議費	9,100
(3)一般管理費	18,055
(4)運営費補助	6,645
3.加盟費	504
(1)加盟費	504
4.繰入金支出	65,669
(1)繰入金支出	65,669
5.予備費	0
(1)予備費	0
当期支出合計	278,700
前期繰越収支差額	10,873
次期繰越収支差額	16,434

助成事業特別会計

(収入の部) (千円)	
1.日本体育協会	5,148
2.日本オリンピック委員会	2,766
3.スポーツ振興基金	6,552
4.その他助成	4,697
5.雑収入	108
6.繰入金収入	64,138
当期収入合計	83,410
前期繰越収支差額	0
収入合計	83,410

(支出の部) (千円)	
1.競技方向上費	22,895
2.研修会事業	6,049
3.都道府県別中学生大会	3,240
4.全日本小学生選手権大会	8,802
5.アンチドーピング活動費	357
6.団体役員旅費	1,260
7.国際大会関係費	34,309
8.国際大会チーム旅費	6,435
9.国際役員旅費	0
当期支出合計	83,410
前期繰越収支差額	0
次期繰越収支差額	0

平成12年度会員登録数実績

()内は平成11年度実績		
合計	475,508名(459,971名)	92,645千円(88,564千円)
(内訳)		
一般	48,343(47,347)	48,317(47,323)
大学生	6,012(4,663)	3,006(2,331)
高校生	82,644(77,818)	41,322(38,909)
中学生	329,026(321,317)	—
小学生	9,483(8,826)	—

会員登録料に関する用途概要(平成12年度)

会員登録料の使途は主として

- 1.国際性向上
- 2.競技性向上
- 3.競技方向上
- 4.大衆化促進
- 5.広報活動強化

に対する事業の拡充のため用いられていますが、その他として、学連・高体連への還元、事務費や従来各支部からいただいていた国際分担金の廃止にも充てられています。具体的な金額は一般会計や特別会計のなかで従来からの支出科目に組込まれているため、かならずしも明確な仕訳になっていませんが、登録料を取資した補充額は平成12年度は概ね次のとおりでした。

(国際性 21,000千円)

アジアソフトテニス選手権大会の開催 ————— 15,000千円
第1回カリア(中南米)ソフトテニス大会支援 ————— 3,000千円
イタリヤ、アメリカを中心とする欧米普及 ————— 3,000千円

(競技性 2,400千円)

全日本小学生選手権大会選手団交通費補助増額 ————— 2,000千円
全日本小学生選手権大会開催地補助増額 ————— 400千円

(競技力 10,400千円)

ナショナルチーム強化合宿及びジュニアチーム強化合宿拡充 — 9,000千円
有望選手育成のための海外遠征(第1回と第2回) ————— 1,000千円
公認コーチ養成専門科目受講者補助 ————— 400千円

(大衆化 2,400千円)

地域グループ養成費(各支部への還元) ————— 2,400千円

(広報20,000千円)

衛星放送チャンネルでの毎月レギュラー番組提供 ————— 20,000千円

(会員傷害保険 15,300千円)

傷害保険料(平成13年度から連盟独自の傷害補償制度に変更) — 15,300千円

(その他17,500千円)

学連への還元 ————— 1,500千円
高体連への還元 ————— 4,000千円
支部国際分担金廃止 ————— 7,000千円
事務費 ————— 5,000千円

また、平成12年度は16,434千円の次期繰越金があり、決算が極めて順調に推移したことも、費用削減の努力はあるものの、会費登録料の別の面の成果と考えられます。

平成12年度会員傷害制度事故実績

事故件数 95件(107件)

()内は平成11年度実績

支払保険金 3,880千円(7,821千円)

(件数内訳)	
一般	72(73)
大学生	0(0)
高校生	12(19)
中学生	10(15)
小学生	1(0)

(都道府県別件数内訳)

北海道 2(3) 青森 0(1) 秋田 1(0) 山形 3(2) 福島 0(5) 新潟 3(2)
群馬 4(7) 茨城 0(5) 埼玉 7(10) 千葉14(8) 東京 6(4) 88日 3(1)
山梨 0(1) 富山 0(1) 石川 2(0) 岐阜 3(3) 静岡 2(3) 愛知 6(5)
三重 0(8) 滋賀 1(1) 京都 6(1) 大阪 1(9) 兵庫 7(3) 奈良 1(2)
和歌山 1(4) 鳥取 0(2) 島根 1(3) 岡山 1(0) 広島 1(1) 山口 4(3)
徳島 1(0) 香川 1(0) 愛媛 3(1) 福岡 2(3) 佐賀 1(0) 大分 2(0)
宮崎 4(5) 鹿児島 1(0)

全日本総合選手権大会NHK放送のお知らせ



第56回天皇賜杯・皇后賜杯
全日本総合ソフトテニス選手権大会

開催日：2001年9月21日(金)～23日(日)
会場：松山市中央公園テニスコート

NHK教育テレビ放送予定
2001年9月29日(土) 16:00～17:00

今年度の全日本総合ソフトテニス選手権大会が、初めてNHKテレビで放送されます。

一人でも多くの会員が視聴されるようお願いします。
なお、このテレビ放送のことや視聴の感想などを下記にお寄せ下さい。

〒150-8001
東京都渋谷区神南2-2-1
NHK報道局スポーツ報道センター(企画制作)
「全日本総合ソフトテニス選手権大会」担当者御中

平成13年度大会テレビ放送予定

(NHK)
全日本総合選手権大会
平成13年9月29日(土)
NHK教育テレビ 16:00～17:00

(衛星放送チャンネルガオラ)

大会名	放送日	再放送	放送内容
第18回全日本小学生ソフトテニス選手権大会	放送済	9月3日(月) 22:00～	男子個人戦
		9月10日(月) 22:00～	女子個人戦
第32回全国中学校ソフトテニス大会	9月17日(月) 22:00～	10月1日(月) 22:00～	その①
	9月24日(月) 22:00～	10月8日(月) 22:00～	その②
第56回天皇賜杯・皇后賜杯全日本総合ソフトテニス選手権大会	10月15日(月) 22:00～	1月21日(月) 22:00～	男子
	10月22日(月) 22:00～	1月28日(月) 22:00～	女子
第50回国民体育大会ソフトテニス競技	11月5日(月) 22:00～	11月19日(月) 22:00～	成年男子
	11月12日(月) 22:00～	11月26日(月) 22:00～	成年女子
第3回東アジア競技大会ソフトテニス競技	放送済	12月3日(月) 22:00～	男子団体戦1
		12月10日(月) 22:00～	男子団体戦2
		12月17日(月) 22:00～	女子団体戦1
		12月24日(月) 22:00～	女子団体戦2
		1月7日(月) 22:00～	男子個人戦ダブルス
ショーワカップ第42回東京インドア全日本ソフトテニス大会	2月4日(月) 22:00～	2月18日(月) 22:00～	男子
	2月11日(月) 22:00～	2月25日(月) 22:00～	女子
第48回全日本インドアソフトテニス選手権大会	3月4日(月) 22:00～	3月18日(月) 22:00～	男子
	3月11日(月) 22:00～	3月25日(月) 22:00～	女子